



https://www.unesco.or.jp/hiroshima/

わたしの平和宣言

- すべての人の生命を大切にします
○どんな暴力も許しません
○思いやりの心を持ち、助け合います
○相手の立場に立って考えます
○かけがえのない地球環境を守ります
○みんなで力を合わせます
(「わたしの平和宣言は、ノーベル平和賞受賞者たちが起草した6項目の誓い」)

平和構築へ人づくり、ネットワーク拡大

広島ユネスコ協会 設立50周年を経て

本年度 会長、部会長の抱負と活動紹介

青少年育成部会

- 1 『英語でガイド in ひろしま』 日時：7月27日(土) 28日(日)
2 『英語で語ろう世界のこ』 日時：10月20日(日)
会場：広島市青少年センター
対象者：15歳〜30歳



5月25日に行われた広島ユネスコ協会の総会

松岡盛人会長から一言

皆さまのご協力・お力添えにより、設立50周年事業を遂行することができました。いよいよ、当会の将来に向けて、持続可能な組織の再構築を進めていくこととします。次熟年層会員はもとより、次代を担う青壮年の会員増強は

高校生国際理解セミナー

3 『高校生国際理解セミナー』 日時：12月22日(日)
会場：広島市青少年センター
世界が大きく、パラダイムシフトしようとしている今、未来を切り開く新しい価値観を日本から見る世界ではなく、世界から見る日本の視点から考えることが大切だと思います。右記の参加体験型3事業が、未来を生きる若い人々にインパクトを与えることを願います。(部会長 横佩智恵)

教育部会

第27回「広島ユネスコ活動奨励賞」の事業計画を推進するため6月22日、第1回教育部会を実施しました。今後の取組として、7月下旬に応募要項を各小・中・高等



喫緊の課題です。皆さまから積極的にご声掛けをさせていただきます。本年度以降、青年(大学生を含む)対象事業を検討・実施してまいります。ご協力願います。

学校・大学・公民館に発送し、9月30日を締切としていただきます。お寄せいただいた活動報告を、活動奨励賞候補推薦委員会

で審査し、その後、選定委員会で精査・検討を重ね、授賞団体を決定。11月下旬頃、各団体に通知します。授賞式は2025年2月8日(土)、広島市文化交流会館にて執り行います。(部会長 坂本美智子)

文化部会

ユネスコサロンは1988年に始まり、今年で36年目、185回(7月6日既開催・2面掲載)を迎えました。国際・教育・科学・文化を中心に各分野に熟知している方を講師としてお招きし、年3回実施しています。今後もユネスコサロンから得た知識が、自分のスキルの向上につながるテーマを企画してまいります。(部会長 高田幸子)

国際部会

- 創造的な活動に若い力を！
\* 朝鮮通信使行列 (5月既開催)
\* 大邱マダン(5月)
\* ペアせろべ(10月)
\* ユネスコ大邱協会訪問(10月)
\* 国際フェスタ(11月・2面掲載)
国際部会の最大の課題は、若い人たちの力をどのように

結果させ、持続的で幅広い活動にするかです。朝鮮通信使行列への参加事業では、本年度初めて高校生や大学生の参加がありました。この若い人たちの活動の輪を広げ、横断的でグローバルな活動が展開できるように、これまでの活動の転換を図る工夫が求められています。(部会長 政木恵美子)

平和・世界遺産部会

主な事業は、次のおりです。『平和の鐘を鳴らそう』は、8月15日(木)に行います。(2面に掲載) 来年3月には、杉並ユネスコ協会の青年たちを迎えて、原爆資料館の見学や被爆体験講話を聴き、被爆の実相を学ぶ『広島平和学習会』を実施します。次の時代を担う高校生、青年たちの成長を願っています。平和を実現する確固たる心を持ち、行動できる人になりましょう。(部会長 内田一士)

広報部会

機関紙年3回発行、HPの充実を図ります。皆様のご協力により、ユネスコ活動の情報を発信することができています。これからも情報提供をお願いいたします。(部会長 岡平裕次)

人事紹介

- 総会で承認された新任人事は、次の通りです。
組織部会長 伊藤隆宣
教育部会副会長 足立柳子
同部会理事 熊谷直行
監事 須藤有美

# 『平和の鐘を鳴らそう』8・15に集い

『平和の鐘を鳴らそう』の集いを、8月15日(木)午前10時から、協会員や市民、高校生らが参加して、広島平和記念公園の「平和の鐘」の前広場で開催します。本年度で23回目。

(部会長 内田)

## 杉並ユ協の平和学習

本年も杉並ユネスコ協会の高中生・大学生11名が、3月に広島を訪れ、平和学習を実施。広島ユネスコ協会は27、28の両日、受け入れ案内に務めました。この平和学習は、1998年から25年以上続いています。



広島平和学習に訪れた杉並ユ協の皆さん(写真①)と、被爆体験者の石橋さん(歓迎釋中央)と一緒に記念撮影



(部会長 内田)

27日には、原爆資料館を見学した後、被爆者の石橋紀久子さんから被爆体験講話を聴きました。28日には、広島放射線影響研究所を訪問し、研究員から研究所創設からの経緯や、現在の取り組みについて説明を受けました。

崇徳高校 新聞部の8名と顧問の先生も参加してください。意見交換など行い、有意義な時間を過ごすことができました。

## 「共に学ぶ」大邱との交流

10月に大邱を訪問し、日本と韓国の歴史を共に学び、交流を深めます。本年度は、浦項市にある「日本人家屋通

り」にも。ここは戦前まで日本人が住んでいた場所です。今も残っている50軒あまりの日本式家屋や日韓産業協力によって発足したポスコ浦項製鉄所にも訪問します。

## 『広島カープと私』

元広島東洋カープ投手 長島吉邦さんの講演を聞いて7月6日(土)に開かれたユネスコサロンで、元広島東洋カープ投手、長島吉邦さん(75)写真から「広島カープと私」について講演を聞きまし



## 朝鮮通信使パレード

朝鮮通信使再現行列が、5月3日(金)、行われました。駐広島大韓民国総領事館による再現行列は、2016年より実施されています。

広島ユネスコ協会からは、昨年引き続き松岡盛人会長が対馬藩主の役柄で行列に参加。本年は、高校生をはじめ世界各国の若い人たちの参加も

さらに韓国の旧石器時代からの歴史や文化について学べる体験型の大伽耶博物館を訪問します。日本の製鉄技術は伽耶の国から伝わってきたと

(部会長 政木)

た。長島さんは現役2年、打撃投手12年(山本浩二の恋人)とも言われた、スコアラなど勤め退団。カープ球団の歩みや苦労話を、クイズゲームを交えながら紹介された中で、感銘を受けたのは、万年最下位と言われた広島東洋カープが、優勝を争う「赤ヘルカープ」に躍進できたのは、市民の熱い応援と、球団・歴代監督の「体力づくり」

「あきらめない勝利への執念」猛特訓に耐える「選手一丸」のチーム作りがあったとして、数々のエピソードを語られたことでした。楽しいお話をありがとうございました。

(広報部会 藤川)

## 国際フェスタ

目立ち、国際色豊かな行列になりました。来年の再現行列・マダンへのご参加をお待ちしています。

(部会長 政木)

国際フェスタは、国際交流や外国文化に親しみ、国際理解を深めるために2000年から毎年開催されており、本年は11月24日に国際会議場で開催されます。講演、講話、諸団体の活動の紹介やバザーなどが行われます。広島ユネスコ協会としては、各部会で取り組んでいる様々な活動を写真・クイズ・画像を活用し紹介します。

(部会長 政木)

## 全国・中国(研究)大会

中国ブロック研究大会 in 広島  
日時：9月21日(土)  
13:00~17:30  
主管：広島県ユネスコ連絡協議会  
会場：広島大学教育学部  
広島県東広島市鏡山  
日本ユネスコ全国大会  
日時：11月23日(土)  
12:30~17:00  
(受付開始11:30)  
会場：リーガロイヤルホテル 新居浜  
愛媛県新居浜市前田町6-19  
大会参加費一般6,000円、  
30歳以下3,000円、  
高校生は無料  
情報交換会は同会場18:30から。  
会費7,000円  
(事務局長 森木学)

## 山本隆信さんを偲ぶ

当協会参与・山本隆信さんの訃報に接しました。30年間にわたる役員としてのご貢献の中でも、とりわけ2003年から6年間の事務局長在任中の、調整・企画力とネットワークの良さを生かした対応ぶりは、我々の力強い抛り所でありました。

03年の協会設立30周年における講演会と記念誌の発刊、全国から300人余の高校生が結集した05年の全国高校ユネスコ研究大会開催をはじめ、手がけられた多くの事業の成果は、今も我々の指針です。

深謝多謝。2024年4月2日ご逝去。享年87歳。ご冥福をお祈りいたします。

(副会長 古田碩永)